

令和3年度 学校教育自己診断 分析 (■はコメント)

I 保護者からの回答に関して (H30→R1→R2→**R3 太字は本年度**)

(1) 回答数: ほぼ昨年同様 (724→697→671→**651**) 学級数 26→25→24→**23** 回答率: **71.5%** (昨年 70.3%)

(2) 学校生活全般に関する設問について、「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

- 1, 子どもは学校行くのを楽しみにしている (79.7%→80.5%→79.2%→**79.9%**)
- 3, 生活指導の方針に共感 (68.4%→65.3%→64.8%→**67.7%**)
- 4, 将来の進路や職業について適切な指導 (66.2%→68.4%→67.5%→**69.6%**)
- 5, 子どもの心身の健康について気軽に先生に相談できる (59.5%→61.1%→61.3%→**61.8%**)
- 13, 学校はいじめについて子どもが困っていれば真剣に対応 (34.5%→37.7%→33.7%→**25.3%**)

- 「生活指導方針に共感」については、やや上昇した。
- 「将来の進路や職業について適切な指導」は、少しずつであるが上昇している。
- 「子どもの心身の健康について気軽に相談できる」も徐々に上昇し、60%超の評価となっている。
- 「学校はいじめについて…真剣に対応」について肯定的な回答が昨年度と比べかなり減少。一方、同じ問いで「判断できない」との回答が 69.3% (昨年 52.3%) と大きく増加。いじめ状況そのものがたいへん少ないので、「わからない」との回答が多いと考えられる。昨年度の回答と傾向が大きく異なる理由は不明である。
- 毎年 3 回、全生徒へのいじめ (安心安全生活) アンケートなどを引き続きおこない、いじめを見逃さない取り組みを続けたい。

(3) 学校行事 (特別活動) に関する設問について「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

- 6, 学校行事は子どもにとり有意義 (92.0%→90.7%→84.9%→**91.4%**)
- 7, 人権尊重の意識や社会ルールを育成 (71.5%→68.6%→71.5%→**71.6%**)

- 学校行事に関しては、本年度は例年の高い水準を回復した。感染防止対策を工夫しながら、日程・会場・形態等を変更し、体育祭・文化祭・修学旅行等が開催できた。

(4) 学習活動および学習環境についての「よくあてはまる」または「ややあてはまる」の割合

- 2, 子どもは授業がわかりやすく興味深いと言っている (39.1%→40.2%→41.3%→**49.3%**)
(生徒の「4 授業はわかりやすい」の回答との比較 57.9%→59.0%→66.6%→**61.1%**)
- 9, 学校の施設・設備は学習環境面でほぼ満足できる (42.4%→40.9%→45.5%→**45.3%**)

- 「授業がわかりやすく興味深い」と家庭で話している生徒は、毎年少しずつ増え 50% 近くになった。しかし同じ質問の生徒回答では 61.1% で、約 12 ポイント多く差が見られる。
- 同じ質問で保護者の 38.1%、生徒の 32.8% が「あまりあてはまらない」、または「まったくあてはまらない」と回答している。比較的多くの保護者が、生徒が授業を理解できているか心配している様子がうかがえる。
- 一方、教科別に全員回答する授業アンケートの評価は高い。

【参考】全科目対象全生徒による授業評価アンケートより (肯定的回答の% **太字は今年度**)

	H30	→	R1	→	R2	→	R3
授業の進度や難易度は自分にとって適切である	86%	→	86%	→	88%	→	88%
毎時間授業の目標や大切なポイントを説明してくれる	88%	→	89%	→	91%	→	91%
教科書のほか、役に立つプリントなどをうまく使っている	87%	→	86%	→	88%	→	89%
生徒の意見や要望を取り入れ授業改善に生かしている	81%	→	80%	→	81%	→	82%

- 施設面では、トイレの改修等の要望が多く寄せられている。一部改修のはこびとなった。

